

平成 20 年 3 月定例会一般質問（抜粋・要約）

【情報公開について】

胡子雅信：今、ネット社会とか、公の情報公開といわれている中、録画中継を江田島市のホームページで公開することについて、市長はどう思われるか。

本会議中においても、別室で担当課長がモニターを見ているわけであり、録画・編集してホームページに掲載するコストもそれほどかからないと考える。

曾根市長：情報公開ですが、議事録は既にホームページ上で公開している。議会でインターネットでの生放送を検討したものの、設備投資に多額の経費が必要で、断念したと聞いている。しかし、後日録画をインターネットで流す手法であれば、可能ではないかと思われるので議会と協議のうえ検討したい。

胡子雅信：特に集中論議があった議案や一般質問など、執行部と議員のやりとり、リアルな映像というか音声だけでもいい。議事録では議論のやりとが見えない。（議会と執行部）お互いのいい刺激にもなる。今回傍聴者が何名かいるが、20代から50代若しくは60代でも仕事を持っている市民は平日この時間に傍聴することは不可能。ホームページで放映することで市政に興味を持っていただける。早急に対応して欲しいが1年、2年では難しい問題か市長の答弁を。

曾根市長：私もできるだけ市民に議会と執行部のあり方、そして我々の考え方も知っていただきたい。そういう手段としては、ぜひとも、胡子議員が言う方法も（議会が）早急に取り組まれて、先ほど答弁したように最初に計画したが、随分と経費が高つく等もあるが、議論は続けられている。

部分放映では、特定の人だけを放映する等偏ってもいけないし、組織の中でいろいろと議論し、議会の意見も聞きながら、前向きに検討すべきだと考える。

胡子雅信：私も映像でのやりとりは臨場感があり（市民には）興味を持っていただけと思う。広報誌（議会だより）も重要な媒体であるが、映像を使った議会でのやりとりを公開する必要もあると考える。なるべく早くそうなるよう（協力）願います。